

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
鍼灸実技4							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
鍼灸学科・昼間部	2年	3・4期	折橋 梢恵	○			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	実習			実技	2	20	
科目概要							
美容鍼灸に必要なタオルワークや基本刺鍼、リスク管理について実践で学ぶ。 美容鍼灸に付随するエステティックやフェイシャルトリートメントについて学ぶ。 肌箇目の状態を把握し、鍼灸で実際に施術が行える技術を身につける。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学ぶことで達成されるべき目標	美容鍼灸を行う上で、安全で正確な刺鍼が出来るようになるために必要となる基礎的知識を習得するとともに、それに必要な臨床的技術と態度を身につける。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(含格基準)						
・実技室を清潔に保つ事ができる。 ・タオルワークの基礎を学び、実践で行うことができる。 ・顔面部に対する基本刺鍼が行える。 ・リスク管理について実践できる。 ・美容の箇目に合わせた鍼灸施術が行える。							
履修に必要な予備知識や技能							
東洋医学概論、経穴経絡概論で学んだ知識 鍼灸の基礎技能							
教科書・参考書							
新しい美容鍼灸「美身鍼」 新しい美容鍼灸「美髪鍼」 新しい美容鍼灸「美復鍼」 東洋医学概論、東洋医学臨床論、経絡経穴概論							
受講上の注意							
実技室内の衛生環境維持の為、清潔な身だしなみで参加し、授業終了後には片付け、掃除を徹底する。 リスク管理については、徹底し、事故の無いよう取り組む。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
実技試験実施要項							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	オリエンテーション 美容鍼灸実演				美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第2回	リスク管理①			美身鍼テキスト P108～111	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第3回	リスク管理②			美身鍼テキスト P108～111	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第4回	タオルワーク、身体前面への刺鍼法①			美身鍼テキスト P162～168	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第5回	タオルワーク、身体後面への刺鍼法②			美身鍼テキスト P162～168	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第6回	美容鍼灸の顔面基本刺鍼			美身鍼テキスト P107～108	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第7回	フェイシャル①			美身鍼テキスト P80～105	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第8回	フェイシャル②			美身鍼テキスト P80～105	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第9回	かっさ美容①			配布用資料 使用	配布用資料 筆記用具 白衣		
第10回	かっさ美容②			配布用資料 使用	配布用資料 筆記用具 白衣		
第11回	顔面痛に対するアプローチ			配布用資料 使用	配布用資料 筆記用具 白衣		
第12回	顔面神経麻痺に対するアプローチ			配布用資料 使用	配布用資料 筆記用具 白衣		
第13回	シワに対する美身鍼のアプローチ			美身鍼テキスト P141～149	美身鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第14回	たるみに対する美身鍼のアプローチ			配布用資料 使用	配布用資料 筆記用具 白衣		
第15回	脱毛症・白髪に対する美髪鍼のアプローチ			美髪鍼テキスト P63～72	美髪鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第16回	肥満に対する美復鍼のアプローチ			美復鍼テキスト P28～39	美復鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第17回	むくみに対する美復鍼のアプローチ			美復鍼テキスト P50～55	美復鍼テキスト 筆記用具 白衣		
第18回	試験①				筆記用具 白衣		
第19回	試験②				筆記用具 白衣		
第20回	フィードバック				筆記用具 白衣		
実務経験と本講義との関連について							
自身の美容鍼灸サロンや、エステティックサロン、美容クリニック、美容室なども提携し、美容鍼灸の施術を行う傍ら、美容鍼灸の会を主宰している。以上の経験から、教育と臨床の双方の経験から現場で活かせる美容鍼灸技術をお伝えします。							
メールアドレス							
orihashi-t@nihonisen.ac.jp							